

みなさまの健康と心の支えに——
新潟県厚生農業協同組合連合会 広報誌

まえに

Sasaeni

ご自由にお持ちください



みなさまの健康と心の支えに
JA新潟厚生連

支えに 2023年1月発行

Vol.44

特集:県内12病院より新年のご挨拶

JA新潟厚生連はSDGsに貢献します

2021年4月号より、病院のお仕事にクローズアップした「病院のお仕事発見」シリーズを発行しました！
バックナンバーは、こちらからご覧いただけます。



守りたい人がいる、
守りたい場所がある。



建物更生共済

むてきプラス

— 火災はもちろん地震にも備えられる建物などの保障 —

ポイント1



地震・台風などの
自然災害に強い

ポイント2



満期共済金がある

ポイント3



火災や自然災害などによる
ケガにも備えられる

ポイント4



火災や自然災害などによる
いろいろな出費も安心

建物更生共済

My家財プラス

建物更生共済には、家財を保障の対象とするプラン「My家財プラス」もあります。
・個人でご所有の椅子やタンス、テレビなどの損害を保障します！

その他にも営業用として使用している机やロッカー、棚などの損害を保障する営業用什器備品プランもあります！

共済金のお支払いには所定の条件があります。

●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

はじめて共済

<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

■JA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>



本サイトから
「ひと・いえ・くるま」の
各共済の資料請求・
掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)

☎ 0120-536-093

受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)

※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。
※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。



●JA共済をもっと身近に、もっと便利に。●Webマイページにワンタッチで！
●もしものときの連絡もアプリから！●くらしに役立つコンテンツも満載！
※アプリご利用時の通信料は、ご利用者さまのご負担となります。※スマートフォン
向けアプリのため、フィーチャーフォンではご利用いただけません。また、お使い
のスマートフォンの機種・設定等によってはご利用いただけない場合があります。



Webマイページにご登録いただいた方の中から、
抽選ですてきな賞品が当たる
「Webマイページご登録キャンペーン」実施中！
<https://mypagecp.ja-kyosai.or.jp>



くらしの保障、相談するなら



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

22481050088



県内12病院より新年のご挨拶

県内12の医療施設が
地域の皆さまの
健康と心を支えます



JA新潟厚生連
代表理事理事長 田中 納次

新年明けましておめでとうございます。
日頃より、本会の運営に格別
のお引き立てを賜り、
心より御礼申し上げます。

新年あけましておめでとう
ございます。

本会は、上・中・下越および佐
渡地区の県下一円に十二の病院
をはじめ、診療所、介護老人保
健施設、訪問看護ステーション

などを有し、地域の皆様が健康
で心豊かな暮らしができるよ
う、医療・保健・高齢者福祉サー
ビスの提供に努めております。

JAグループの一員として、JA
組合員および地域住民の皆様
のニーズやご期待にお応えした
いと考えておりますので、本年
も格別のご高配を賜りたくお
願い申し上げます。

さて、医療を取り巻く情勢
は、大きな変革の時を迎えてお

ります。人口減・少子高齢化に
伴い、社会保障費の増加や人口
構造の変化にあわせた医療の
提供など、様々な課題への対応
が必要となっております。

現在も猛威をふるっている新
型コロナウイルス感染症ですが、
本会では感染症流行初期から、
病院においては新潟県から役割
を指定され、それに十分対応で
きるよう院内の体制を整え、発
熱外来やPCR検査などの対応
にとどまらず、数多くの入院受
入と治療にあたってきました。

終息がいまだ見通せないところ
ではありますが、新型コロナウイルス
感染症に対する皆様の不安を
少しでも解消できるよう

引き続き本会三丸となつて対応
していく所存であります。

本会の理念である「信頼と協
同で築く地域の健康」のもと、
医療・保健・高齢者福祉サービ
スを通じ、皆様の「生命」と健
康な暮らしを守り、ゆたかな地
域づくりに貢献することを目
指し、これからもより多くの皆
様から愛され、信頼される病
院・施設となるよう努めてまい
ります。

最後になりますが、皆様にとつて
素晴らしい一年でありま
すよう、ご祈念申し上げます。
また、新年のご挨拶とさせていただきます。
本年もよろしくお願い願
い申し上げます。

JA新潟厚生連とは（新潟県厚生農業協同組合連合会）

地域医療に貢献し、皆さまの健康をサポートします。

地域の皆さまの健康で心豊かな暮らしを築くため、医療施設、介護老人保健施設、健診センター、看護専門学校ほかの施設を運営しています。

事業内容

医療事業

新潟県厚生連は現在、12の病院を運営しています。地域の特性を生かした病院作りを目指しています。

保健事業

人間ドックのほか、生活習慣病巡回健診による各種検診、骨粗鬆症検診などにも力を入れています。

福祉事業

高齢者のため、在宅医療の充実を目指したものです。福祉相談、訪問看護と訪問リハビリなどに取り組んでいます。

<https://joetsu-hp.jp/>

急性期医療を軸に 包括医療サービスを提供

平成18年に移転・新築を果たし、「人にやさしく、地域に開かれ、地域に貢献する病院」という理念を掲げています。保健・医療・福祉を一体的、総合的に担うとともに、救急災害対策、少子高齢化対策、がん対策、予防医学の実現に取り組んでいます。



住所〒943-8507
上越市大道福田616番地

TEL025-524-3000

<https://www.kashiwazaki-ghmc.jp/>

地域唯一の総合病院として 救急医療の8割を受け入れ

柏崎・刈羽地域唯一の総合病院として、地域の救急医療の8割以上を受け入れるほか、災害医療やがん治療にも積極的な取り組みを行っています。平成24年に柏崎総合医療センターに名称を変更し、地域と医療と福祉の連携を進めています。



住所〒945-8535
柏崎市北半田2丁目11番3号

TEL0257-23-2165

あ 明るい笑顔でいつの日も
け 健康第一、心もからだも大切に
ま まーるい人の輪をつくろう
し しんどいときもあるけどね
て 手を携えて一所懸命
お 応援します 地域の暮らし
め 目と目を合わせ、真心こめて
で できる限りの務めをします 病院だもの
と ともに歩もう、仲間や地域の皆さまと
う うれしい明日を創りましょう



病院長 簗島 充

3 上越総合病院



<https://www.itoigawa-hp.jp/>

総合的な医療を提供する 糸魚川地域唯一の基幹病院

糸魚川地域の基幹病院として、救急搬送の約9割を受け入れております。一般急性期病床に加えて、準高度急性期病床、地域包括ケア病床も整備し、急性期、回復期、慢性期、在宅医療まで幅広く医療提供しております。



住所〒941-8502
糸魚川市大字竹ヶ花457番地1

TEL025-552-0280

新年あけましておめでとうございます。
昨年は私にとって時代の変わり目を感じるなかで日々の業務に翻弄された1年間でした。一方でリスキングとして多くの学びを得ることもできました。
休日には読書、経営の講義受講、さらに諸先輩方からの教えるを得る機会もあり外科医としての凝り固まった頭に新たなスキルを加えることができたように思います。新年はこのスキルを武器にしながら厚生連の二員として地域医療を守っていく所存です。どうか今年も糸魚川総合病院をよろしくお願いいたします。



病院長 山岸 文範

1 糸魚川総合病院



<https://keinansogo.jp/>

医療・保健・福祉が一体となって 地域医療に貢献

「働く人が輝くことによって、地域医療に貢献する」をコンセプトに、安全・安心（Safety）、誠実、親切、信頼、Smileの5Sを行動指針としています。地域社会の皆さま方や働く職員にとって「魅力ある病院」を作り、親切で小回りの効く地域密着型病院を目指します。



住所〒944-8501
妙高市田町2丁目4番7号

TEL0255-72-3161

新春のお慶びを申し上げます。名峰妙高山を仰ぎ、山紫水明の地である頸城平野の南部、北陸新幹線上越妙高駅から10分余りの地に位置する当院は、妙高市全域と上越市南部の住民の方々の健康をお預かりしています。人工透析室やリハビリテーションセンターの充実をはかり、また内視鏡センターの開設によつて、体に負担の少ない検査や治療に取り組んで参りました。さらに「働く人が輝くこと」によって、地域医療に貢献する」をコンセプトとして、スタッフ一同が、患者様に笑顔・元気を届けることの出来る、パワーあふれる病院を目指しています。「成長と変化」を恐れることなく、地域の健康のゲートキーパーとして努力していく所存です。けいなん総合病院をよろしくお願い申し上げます。



病院長 平野 正明

2 けいなん総合病院



病院長 相田 浩

4 柏崎総合医療センター



新年あけましておめでとうございます。
新型コロナウイルスのパンデミックのなか、柏崎・刈羽地域の地域医療を維持するため、入院や手術の大きな制限をかけることなく頑張つて参りました。職員一同が医療従事者として責務を全うしてくれているおかげだと思っています。新型コロナウイルス感染に限らず、これからも地域住民の皆様が最善の医療を受けられるように頑張つて参ります。
新しい年が皆様にとって良い年となりますよう祈念しております。

<https://www.kouseiren-sanjo.jp/>

県央の地域型病院として 地域住民の生活を支える

約20万人の県央診療圏に位置しており、地域のニーズに応え、住民に信頼される病院を目指して、医療・保健・福祉に取り組んでいます。令和6年3月頃には、県立燕労災病院と再編統合し、新しく済生会新潟県央基幹病院として生まれ変わります。



住所 〒955-0055
三条市塚野目5丁目1番62号

TEL 0256-32-1131

<http://www.niigata-medical.jp/>

新潟市の中心部にある地域医療の 担い手として急性期医療から 高齢者介護福祉まで幅広いサービスを提供

循環器内科、整形外科疾患をはじめとした救急医療体制が充実。病理センター、消化器病センター、脳神経センターを有しており、回復期リハビリテーションや緩和ケア、人工透析に至るまで幅広い医療分野に取り組んでいます。健診センターでは、人間ドックを中心に保健予防活動も積極的に行っています。



住所 〒950-2022
新潟市西区小針3丁目27番11号

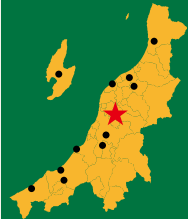
TEL 025-232-0111

新潟の冬。「どうしてこんなに雪が降るのだろう。」と思うこともありま
す。最近違う思いも出てきました。「何のためにこんなに雪が降るのだろう。」
と。物事にはすべて何らかの意味があり、それを探っていくことが大切なので
は無いのだろうか。病気になる、「なんで病気になるたのだろう。」と思い、
不安、後悔や怒りがこみ上げます。しかし、「何のために自分はこの病気に
なったのだろう。」と思うと、見える景色が少し変わってきます。病気を通じ
て、自分自身や家族のこれからの人生を、前向きに考える事ができるのでは
ないかと私は思います。病院、職員がその一助となればと思っています。
皆様にとって本年がよい年になりますよう心からお祈り申し上げます。



病院長 岩淵 洋一

7 三条総合病院



<https://www.ojiya-ghp.jp/>

急性期治療後の後方支援も担う 地域の中核病院

平成29年に厚生連魚沼病院と公益財団法人小千谷総合病院が統合・移転新築し開院しました。急性期治療後の患者の後方支援を行うとともに、人工透析や糖尿病など慢性疾患の継続的な治療、地域での安心できる出産と子育てを医療面から支援します。



住所 〒947-8701
小千谷市大字平沢新田111番地

TEL 0258-81-1600

<https://www.nagachu.jp/>

高度専門医療と救急医療機能で 中越全域に安心を

平成17年に移転・新築し、中越地域の中核病院として高度な医療機能を備え、先端医療技術の研鑽に努めています。平成18年に地域がん診療連携拠点病院、令和3年には地域医療支援病院の認定を受けています。



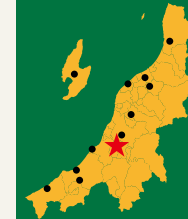
住所 〒940-8653
長岡市川崎町2041番地

TEL 0258-35-3700



病院長 柳 雅彦

5 小千谷総合病院

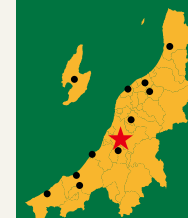


明けましておめでとうございます。当院は平成29年4月に2
つの総合病院の合併統合として開院し5年余が経過しました。
小千谷市や周辺市町村の皆様の安心安全な医療と介護の拠
点となるようにと、全職員が一つの目標に向かって邁進してき
たつもりです。これからも地元の病院、身近な病院として皆様
のお役に立てることを喜びと感じ、元気に診療や諸活動に臨
む所存です。新年におきましても小千谷総合病院をよろしく
お願い致します。



病院長 矢尻 洋一

6 長岡中央総合病院



新年おめでとうございます。ウイズコロナも早4年目となり
ます。当院は地域医療支援病院として紹介状のない患者さん
から選定療養費をいただいております。皆様には、まずは地域
の診療所や病院に受診し、紹介状をもって受診していただけれ
ばと思います。「中央病院に来てよかった、やっぱり中央病院
だ」と言っていただけに、「地域の皆様と共にある長岡中
央総合病院」を職員一同で目指します。今年もよろしくお願
いします。


<https://www.mgh.jp/>

高度医療と総合的サービスを提供する県北の基幹病院

開設以来、県北唯一の総合病院として専門的医療の充実に努めています。さらに災害拠点病院、離島（粟島）を含めたへき地医療拠点病院に指定されました。令和2年に新築移転し、これまで以上に地域の方々に安心で質の高い医療を提供していきます。



住所〒958-8533
村上市緑町5丁目8番1号

TEL0254-53-2141


<https://sadosogo-hp.jp/>

へき地医療にも取り組む 佐渡島内の基幹病院

佐渡島内の基幹病院として、地域行政や地域医療機関との連携をはかりながら、島内で医療を完結できる機能の体制整備に取り組んでいます。また、へき地医療拠点病院として、無医地区の診療機能確保にも努めています。



住所〒952-1209
佐渡市千種161番地

TEL0259-63-3121

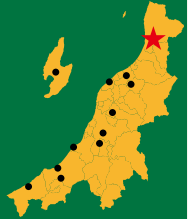
永年の宿願であった村上総合病院の新築移転が完了し、3年目の新年を迎えております。新病院のメリットはいくつかありますが、その一つとして、初期臨床研修医の増加を挙げることができます。旧病院時代には他の臨床研修病院からの一時的な研修派遣はありましたが、当院が基幹となる研修医は全く確保することが叶いませんでした。現在は全国の医学生から注目していただけるようになり、今年度は3名の研修医が当院で研修をおこなっています。来年度はさらに多くの研修医が研修する予定であり、指導医にあたる我々、上級医も共に学び、地域の皆さんに貢献できるようにありたいと考えております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

11

村上総合病院



病院長
林 達彦




<https://www.toyoosaka-hospital.jp/>

新潟市北区唯一の一般病院として 心温まる医療サービスを提供

新潟市北区を中心に、急性期・回復期・慢性期医療をトータルに提供。保健・福祉の各事業も積極的に推進することを理念としています。医療・介護の連携を担う福祉連携センターとともに、さらなる高齢化に対応した体制をとっています。



住所〒950-3327
新潟市北区石動1丁目11番地1

TEL025-386-2311

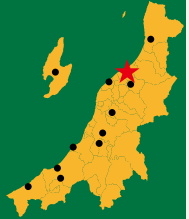
新年あけましておめでとうございます。さて、我が国においては、少子高齢化・働き手の減少は確実に起こり、これからの日本の社会に様々な問題が生じることは想像に難くありません。医療においては、病院の再編・統廃合なども起きる可能性があります。行政の方々と共に知恵を出し合い、可能な限り地域の皆様に質の低下のない医療を提供し続けたいと思っています。国が当初考えていた地域医療構想のゴール、2025年は目の前で、もう待たなしの時期になっています。皆様と共により良い地域社会を形作っていけるように努力していきたいと思っています。どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

9

豊栄病院



病院長
宮島 透



12

佐渡総合病院



病院長
佐藤 賢治



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
私たちの責務は医療の面から地域のみなさまの生活を支えることにあります。しかし、新興感染症の脅威や不安定な世界の政治・経済の動向は、医療提供の基盤やこれを取り巻く環境の脆弱性を露呈しました。一方で、めざましい医療の進歩は福音と同時にリスクコストの増加を招き、簡単には進んだ医療を提供できないジレンマが生じています。激変する社会は、「医療の目的は地域住民の生活である」との原点を見つめ、地域内外で行政・医療・介護・福祉が強力に連携することを求めます。「生活」はみなさまご自身のものです。ご理解とご協力をお願いします。


<https://www.aganocity-hp.jp/hospital/aganoshimin/>

阿賀野市の中核病院として 親しまれ、信頼される病院づくりを

阿賀野市からの要請を受け、平成22年より指定管理者として本会が事業運営を行っています。地域住民の命を守り、皆さまから親しまれ、信頼され、安心される病院づくりに取り組んでいます。また、医療・保健・福祉の連携を推進していきます。



住所〒959-2093
阿賀野市岡山町13番23号

TEL0250-62-2780

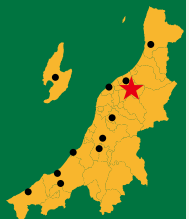
新年、おめでとうございます。
当院は、阿賀野市の唯一の総合病院で、急性期病床、地域包括ケア病床、介護医療院、訪問看護ステーション、健康管理センター、老人保健施設を合わせ持ち、予防医療、急性期から慢性期、在宅医療までシームレスに提供する地域包括医療・ケアを実践しています。また、4つのセンター機能（消化器病センター、糖尿病・生活習慣病予防治療センター、骨関節疾患センター、地域医療連携センター）があり、初期臨床研修医が大勢研修にきて、成長し活躍してくれています。地域に根差した医療、地域が求める医療、地域を支える医療を提供できますよう、職員一同「ワンチーム」で、本年もがんばってまいります。

10

あがの市民病院



病院長
藤森 勝也



カタチ de 脳トレ

イラスト間違い探し

上と下の絵には、どこかに間違いが5カ所あります。
全部探してしまいましょう。



賀正



賀正



● 答えは次月号で発表します! お楽しみに!!

あなたの街の
「かかりつけ薬局」に
お気軽に
ご相談ください



株式会社 ダイイチ
【本部所在地】
〒950-1151 新潟市中央区湖南24-2
TEL 025-288-0228
URL www.ainj.co.jp



株式会社 共栄堂
【本部所在地】
〒950-0162 新潟市江南区亀田大月2丁目5-38
TEL 025-383-1200
URL <https://www.kyoeido.net>

信頼できる 健康・医療情報を 発信しています。

JA新潟厚生連では、広報誌「支えに」をはじめ、積極的に情報発信を行っています。2022年4月には、本会のホームページをリニューアルいたしました。活躍する職員の姿や健康・医療情報の発信など、ご利用者の皆様に少しでも本会への理解を深めていただけるよう、定期的に発信しています。

また、広報誌「支えに」は次号より『人と、地域と、つながる病院』をコンセプトに、新たな特集シリーズとして『地域とつながる病院』をテーマに新企画でスタートします!どうぞご期待ください!!

JA新潟厚生連ホームページ



<https://www.niigata-kouseiren.or.jp/>



採用ページ



<https://www.niigata-kouseiren.or.jp/saiyo/>



JA新潟厚生連 イベントレポート

12/1⑥ 佐渡総合病院

真野みずほ病院統合

精神疾患を持つ患者さんも高齢化が進み、複数の診療科受診が多くなっています。真野みずほ病院の老朽化、少子化や地域偏在による医療従事者不足も問題です。こうした状況から、令和4年12月1日に真野みずほ病院の機能を佐渡総合病院へ統合しました。

真野みずほ病院が担っていた認知症疾患医療センターや精神訪問看護も佐渡総合病院に移りました。これまで以上に精神疾患や認知症の対応を進め、住民のみなさまの生活に向けて尽力していきます。

12/4⑩ 上越総合病院

上越医師会主催 臨床懇話会「臨床研修医症例報告会」

去る12月4日(日)に上越医師会主催の令和4年度臨床懇話会が開催されました。第1部の臨床研修医による症例報告会に当院から2人の研修医が症例発表を行いました。上越地域の医師会員の先生方から多くのご質問や感想をいただき、研修医のモチベーションアップに繋がりました。

第2部は「上越循環器病地域連携バスの実績と今後の課題」と題し、当院病院長の笹島医師が、地域医療が抱える課題と増え続ける循環器病患者とその家族を地域全体で支える仕組みをわかりやすく講演しました。



ご意見・ご感想をお寄せください

本会では、「患者さんの声」を病院の経営に反映させることが大切と考えております。皆様からお寄せ頂いた貴重なご意見・ご要望などを積極的に活用しながら、より充実した医療・保健・福祉を提供する体制を整え、患者さんの気持ちに寄り添った心温かいサービスを心がけてまいります。皆様からのご意見・ご感想は、下記まで電話、FAX、お手紙でお寄せください。

新潟県厚生農業協同組合連合会 総務部 〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109 tel.025-211-2714 fax.025-228-0990

支えに

新潟県厚生農業協同組合連合会 広報誌 2023年1月号
〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109
tel.025-211-2710(代表) fax.025-228-0992(代表)
企画/ ㈱新潟日報メディアネット 企画・編集・協力/ ㈱メディレボ



JA新潟厚生連ホームページURL
<https://www.niigata-kouseiren.or.jp/>

